

フィッシング対策協議会

月次報告書（2005年10月分）

フィッシング情報届出状況

2005年11月18日

目次

| | | |
|------|--------------------------|---|
| 1. | フィッシング情報届出状況 | 2 |
| 1.2. | 業種別の状況..... | 3 |
| 1.3. | フィッシングサイトの国別トップ 10 | 3 |
| 1.4. | フィッシングメールの動向..... | 3 |
| 1.5. | フィッシングサイトの動向 | 4 |
| 1.6. | フィッシング関連の不正プログラム情報 | 4 |
| 1.7. | その他の動向 | 4 |
| 1.8. | 総括..... | 4 |

1. フィッシング情報届出状況

1.1. フィッシング情報届出状況

10月度のフィッシング報告件数は2件でした。

・フィッシング情報の届出件数： 2件

(10月度2件、7月度1件、6月度1件、5月度0件、4月度0件、3月度2件、11月度1件)

・フィッシングメールの件数： 3件

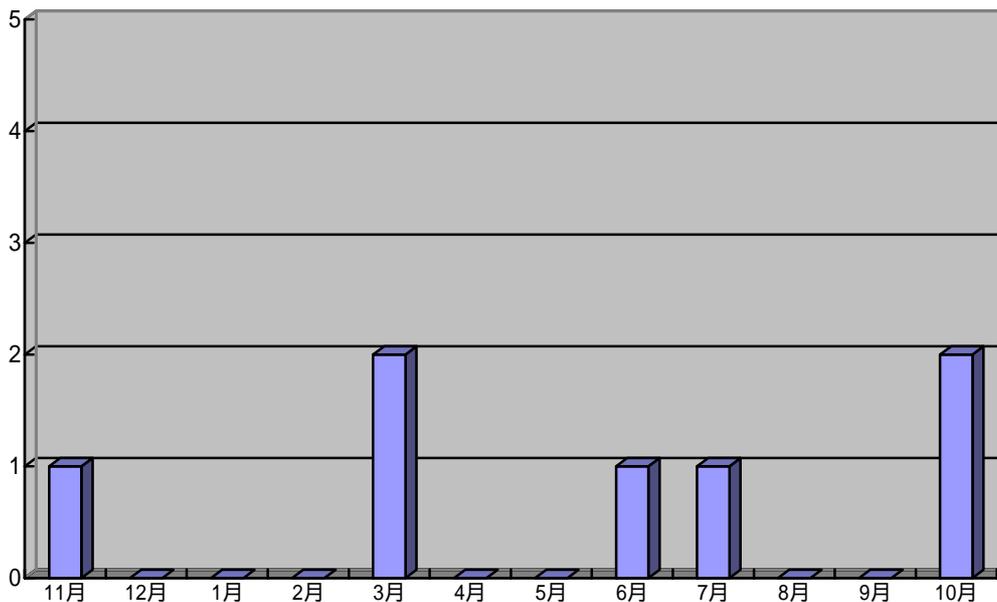
・フィッシングサイトの件数： 2件

(10月度2件、7月度1件、6月度1件、5月度0件、4月度0件、3月度2件、11月度1件)

・フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数： 2件

(10月度2件、7月度1件、6月度1件、5月度0件、4月度0件、3月度2件、11月度1件)

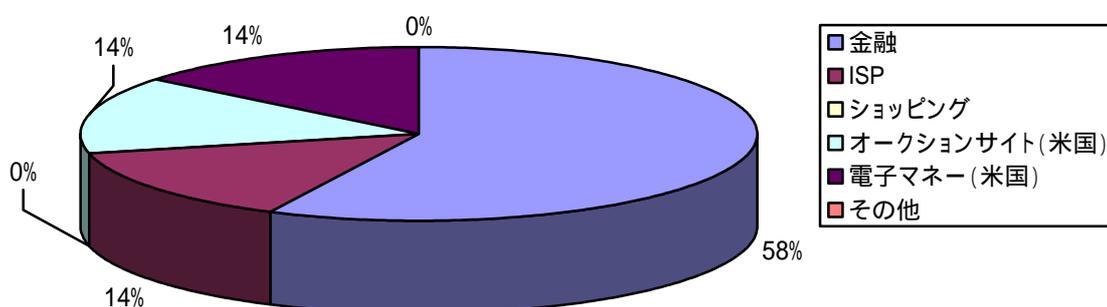
・もっともフィッシングに利用されるWEBサイトが多かった国： 中国



フィッシングサイトの報告件数(2004年11月～2005年10月)

1.2. 業種別の状況

2004年11月度から2005年10月度までの統計は従来までの金融関連4件とISP1件に加えオークションサイト(米国)、電子マネー(米国)という統計になりました。



業種別の状況(2004年11月~2005年10月)

1.3. フィッシングサイトの国別トップ10

現在ではルーマニア(VISA)、ウルグアイ(UFJ銀行)、ポーランド(UFJ銀行)、韓国(UFJ銀行)、日本(Yahoo! Japan)、ペルー(UFJ銀行)、中国(eBay)が各1件ずつ確認されています。

1.4. フィッシングメールの動向

現在確認されているものに関してはHTMLメール偽装リンクを設置してフィッシングサイトに誘導させるというもののみが確認されています。

1.5. フィッシングサイトの動向

10 月度に報告のあったフィッシングサイト 2 件に関しては URL の偽装や紛らわしい URL の使用などは認められませんでした。

1.6. フィッシング関連の不正プログラム情報

特にありません。

1.7. その他の動向

特にありません。

1.8. 総括

10 月度は米国のサイトではあるがフィッシングサイトに関する報告が 3 件受信しました。対象となった企業に関してはある程度著名かつ、日本からの利用者も多く、フィッシングメールに関してもリンクをクリックして誘導されてしまう率が高いのではないかと思います。

普段英語のメールのやり取りなどを行っていないければ不審に思うところを、普段良く使っている会社（Web サイト・サービス）からのメールだとなついつい気を緩めてしまう可能性もあるため注意が必要です。